

## 平成 26 年度 第 2 回 学校協議会

平成 26 年 10 月 28 日(火) 本校校長室において第 2 回の学校協議会を開催しました。委員の皆さん全員の出席のもと、学校側からは、校長、教頭、事務長、各分掌長が出席しました。

### 内容

1 授業見学 13:25~15:15 委員の皆さんに 5 限(本校での教室等)、6 限(農場での農業科目)の授業を見学していただきました。

### 2 協議会 15:30~17:00

- ① 校長挨拶
- ② 業見学について
- ③ 業評価アンケートについて
- ④ 掌等の取組計画進捗状況について
- ⑤ 今年度の取組について
- ⑥ 本校の課題について
- ⑦ その他
- ⑧ 学校長挨拶

### 3 委員からの意見等

#### 【授業見学について】

・座学の授業は少人数指導の長所が活かされている反面、丁寧すぎる面も見られた。丁寧に進めるのは良いが、口頭でよい内容まで板書しており、テンポが悪くなる場面が見られた。

・2年生の日本史の授業では、生徒への問いかけがたくさんあり、大変良かった。こういう授業をどんどん進めてほしい。

・LAN 教室でのプレゼンテーション作りの授業を見学したが、プリント通りに作っているだけだったので、もう少し工夫させても良いと思う。

・農場の「里山入門」の授業では、作物作り、キムチ作りを見た。ものづくりはとても良いので、どんどんやってほしい。

・農場では、農業と環境で 1 年生全員が農場で授業を受けていることに驚いた。白菜の収穫を選択授業ではなく、1 年生全員で行なっているのは良いことだと感じた。農場で共有体験があり大変良かった。

#### 【授業評価アンケートについて】

・各学年とも前年度より向上している。生徒の学習への取組の度合いが一部減少している

のが気になる。

- ・2年生の低さが目立っている。予習復習をしなくなったのか。
- ・3年生は生徒の取組状況が飛躍的に向上しているので、次回良くなることを期待している。
- ・2年生から3年生にかけて意識が高くなっている。総合学科なので興味関心で科目選択が出来ることで、キャリア教育、進路指導に繋がっている。

#### 【分掌等の取組計画進捗状況について】

- ・各分掌の取組みを聞いて、能勢高校が良く頑張っているのがよくわかる。生徒もしっかり取組んでほしい。
- ・この様々な取組をHPの他にフェイスブックなどでも発信してはどうか。
- ・「道徳教育」なども通していじめについてもアプローチし、人権学習をより充実させると良い。
- ・就職に関しては、町役場の職員募集にも応募すると良い。

#### 【今年度の取組について】

- ・能勢の取組はどの程度中学校に伝わっているのか。中学校が中学生に伝えてくれているのか。この取組や学年が進むにつれて、意識が向上していくことに注目して、中学校から高校への進路指導に繋げてほしい。
- ・総合学科の良さをもっとアピールしてほしい。

#### 【まとめ】

- ・中高一貫なのだから、能勢高校に行くのが当たり前だと地域に思ってもらう必要がある。親も子どもの背中を押して、能勢高校への進学を勧めるべきである。宿泊勉強会などでも全員参加など、ある程度強制力も働かせ、厳しい学習の機会を増やしていくと良い。
- ・この協議会の議論も反映させて、今後の能勢高校の進化や、能勢町の町作りの力になればと思う。